

口腔保健学科のカリキュラム概念図とカリキュラム編成

口腔保健学科 教育理念

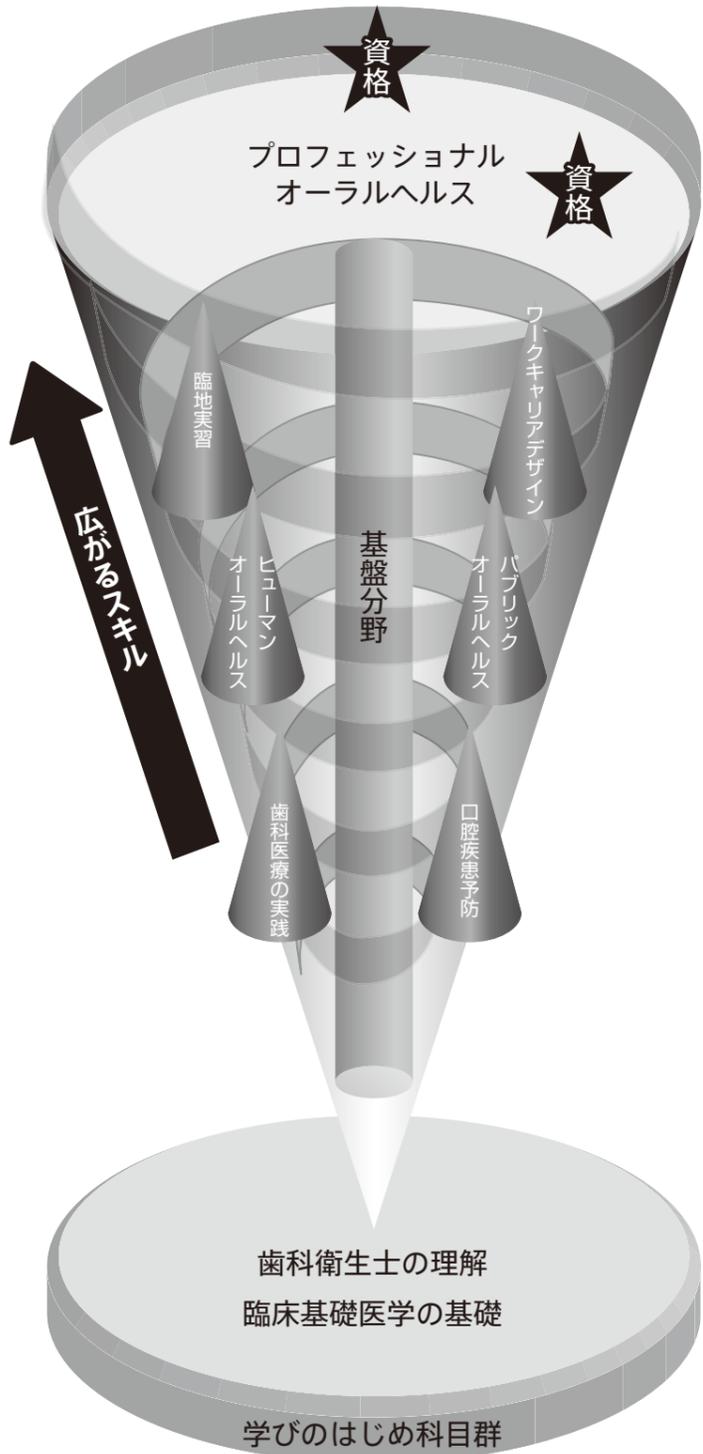
いのちを大切にす温かく豊かな感性と高い倫理観を持ち、口腔の健康を通して、人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を兼ね備え、地域社会に加えて国際的にも活躍できる専門職業人を育成する。

教育目標

1. 「いのち」を大切にす豊かな感性と倫理観を養う。
2. 口腔保健に関する専門的な知識および技術を修得し、医療の高度化に十分に対応できる確かな能力を身につける。
3. 人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を身につける。
4. チーム医療の一員としての自覚と責任感を持ち、多職種と協働して活躍できる能力を身につける。
5. グローバルな視点を持ち、口腔の健康に対して新たな知見・技術を生み出す応用力を養う。

カリキュラムポリシー

- 「基礎教育分野」
 - 多様化する現代社会の諸問題に対して、幅広い知識と多様な価値観を理解し、論理的かつ創造的な思考力や問題解決力、コミュニケーション力を習得するための基礎となる科目を配置
 - 歯科衛生士として、全人的医療に携わるべく「他者の立場で物事を考えることのできる豊かな人間性」と「社会への貢献に重きを置いた高い倫理観」を涵養するための基礎となる科目を配置
- 「専門基礎分野」
 - 歯科臨床ならびに歯科衛生士分野を専門分野と位置付け、専門領域を支える科目で編成
 - 「臨床歯科医学の基礎」と「パブリックオーラルヘルス」の2領域に分離し、国際的な全人的医療に対する歯科医療の進歩に対応し得るための基礎知識や科学的根拠に基づいた論理的思考を身につけるための科目に配置
- 「専門分野」
 - 歯科診療や口腔疾患予防に関する専門的な知識・技術を習得するために必要な科目及び多様で高度化する医療への対応ならびに歯科衛生士としてのキャリアを活用できるための応用力を身につけることができる科目を配置
 - 各専門領域に共通の基礎的理論や歯科衛生過程を学習できる科目を配置（歯科衛生士論）
 - 「すべてのライフステージに対応できる歯科衛生士」を目指し、チーム医療における協働作業下でのコミュニケーション力の育成できる科目を配置
 - 自らのライフステージに応じて活用できるワークキャリアデザインを配置し、生涯学習の重要性、多角的な視野の醸成と主体的に社会問題に対応できる態度を養うことができるように配置
 - 専門化する歯科医療ならびに災害医療や国際的な視点から口腔保健活動が実行でき、生涯学習の姿勢を養う科目を配置。（卒業研究、口腔保健特論）



分野/区分	年次経過	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	ディプロマポリシー
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門分野 歯科衛生の実践	総合・発展系					コミュニケーション英語Ⅰ(選1) 国際保健医療活動Ⅰ(選1) 国際保健医療活動Ⅱ(選1)		研究手法論(2) 災害時の歯科衛生士の働き(1) 口腔保健特論Ⅰ(選1) 卒業研究Ⅰ(1)		卒業要件 必修(67)単位※② 選択必修(1)単位以上	<p>専門職業人としての高い倫理観をもって行動する力を身につけている。</p> <p>科学的根拠に基づいて口腔保健の向上に貢献する力を身につけている。</p> <p>保健医療チームの中で口腔保健の専門職としての役割を果たす力を身につけている。</p> <p>口腔保健の立場から、地域あるいはグローバル社会に貢献する能力を備えている。</p> <p>社会の変化に対応して、歯科衛生士としてのキャリアを継続させる基本姿勢を身につけている。</p>
		プロフェSSIONALオーラルヘルス	臨床系								
	歯科衛生士のワークキャリアデザイン	学びの基礎(1)			ワークキャリアプランニング(1)		インターンシップ実習(選1) キャリアパスⅠ(選1) キャリアパスⅡ(選1)		キャリアパスⅢ(選1) キャリアパスⅣ(選1)		
	臨床実習	早期臨床実習(1)			基礎臨床実習(2)		応用臨床実習(8)		発展臨床実習(8)		
	ヒューマンオーラルヘルス	スタンダードサポート	口腔健康支援総論(1)	口腔健康支援各論(2)	口腔衛生管理演習Ⅰ(1) 栄養指導(1)	ライフステージ別口腔健康支援演習(1) 医療面接(1)	健康教育法(1)				
		エイジング・ハンディキャップサポート					オーラルリハビリテーション論(1)		高齢者歯科学(1) 障害者歯科学(1) IPW(多職種連携)論(1) オーラルリハビリテーション演習(1)		
		キッズサポート					子どもの歯科学(1) 子ども学(選1) 子どもの心理学(選1) 子どもの食と栄養(選1) ※②				
	口腔疾患予防			歯科予防処置論(2) 歯科予防処置演習Ⅰ(1)	歯科予防処置演習Ⅱ(1) 歯科予防処置演習Ⅲ(1)	歯周疾患処置演習Ⅰ(1) 歯周疾患処置演習Ⅱ(1)	オーラルヘルスマネジメント(1)				
	歯科医療の実践	歯科診療補助論(1)	歯科理工学(1) 歯科理工学演習(1) 歯科診療の補助演習(1)	歯科保存学(2) 歯科補綴学(1) 口腔外科学・歯科麻酔学(2)	医療安全(1) 歯科臨床検査総論(1) 歯科矯正学(1) 機能再建系歯科診療補助演習(1)	成育系歯科診療補助演習(1)					
	歯科衛生士の理解	歯科衛生士論Ⅰ(1)		歯科衛生士論Ⅱ(1)							
専門基礎分野 歯科衛生の基礎	パブリックオーラルヘルス	口腔衛生学(2)		医療英語Ⅰ(1)		医療英語Ⅱ(1) 社会福祉概論(選1) ボランティア論(選1)		防災教育と災害援助(選1)		必修(26)単位	
	臨床歯科医学の基礎							歯科医療と法律制度(1) 数理データサイエンス(推測統計学)(1) 歯科医療と経済(選1) 遺伝子と再生医療(選1)			
基礎教育分野(必修科目のみ記載)	創造実践科目群									必修(13)単位	
	人間探求科目群	基礎統計学(1) コミュニケーション論(1) 情報基礎(1) 生命と倫理(1) 人間関係論(1) 英語コミュニケーションⅠ(1) 健康スポーツ科学Ⅰ(1)	情報メディア演習(1) アカデミックライティング(1) 英語コミュニケーションⅡ(1)								
	学びの始め科目群	まなぶる▶ときわびとⅠ [2]		まなぶる▶ときわびとⅡ [1]							

【取得出来る資格】 歯科衛生士国家試験受験資格・社会福祉主事任用資格(必修科目選択)・保育士(キャリアパスⅠを履修し保育士試験に合格した者)・歯科医療事務管理士(キャリアパスⅡを履修し、歯科医療事務管理士試験に合格した者)、食育指導士(キャリアパスⅢを履修し、食育指導士試験に合格した者)・食生活アドバイザー(キャリアパスⅣを履修し食生活アドバイザー試験に合格した者)